

フクシマガリレイ株式会社 2020年3月期決算説明資料

GALILEI

Be cool, Be alive.

フクシマグループは、ガリレイグループへ。



公開版



いつでもどこでも 食の安全・安心を

私たちは「食」に関わるビジネスに携わるものとして、安全・安心な食の提供を何よりも優先し、すべての人の豊かな食生活の実現に貢献していく。これまで培ってきた「安全・安心技術」を、日本はもとより世界へ広くお届けしていく。「食」を通じて社会を明るく元気にすることが私たちの使命である。（食の安全・安心）

フクシマガリレイ株式会社 GALILEI

FUKUSHIMA GALILEI CO.LTD.

設立:1951（昭和26）年12月8日

本社:大阪府大阪市西淀川区竹島2-6-18

代表者：代表取締役社長 福島 裕

資本金:27億6千万円

従業員:2344名（2020年3月末現在）準社員込

連結売上高：868億1百万円（2020年3月期）

連結経常利益：94億4千6百万円（2020年3月期）

上場：東証一部

全国に広がるフクシマガリレイのネットワーク

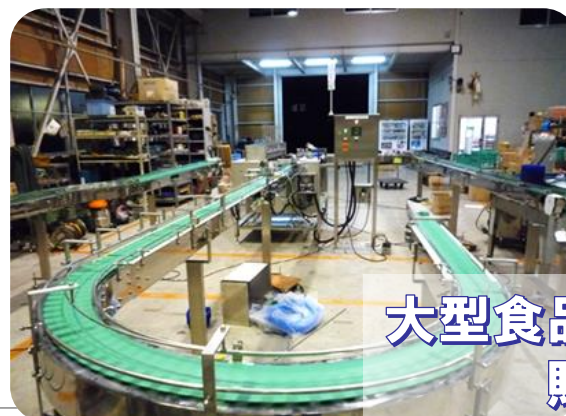
国内営業サービス拠点(78ヶ所)

- 主要拠点
本社・関西支店(大阪)、東日本支社(東京浅草橋・日本橋)
中部支社(名古屋)、西日本支社(福岡)
- 支店・営業所
サービスステーション
北海道(札幌)、函館、旭川、帯広、釧路、北東北(盛岡)、青森、秋田、水沢
南東北(仙台)、山形、郡山、信越(新潟)、長野、松本、さいたま
北関東(宇都宮)、高崎、水戸、つくば、千葉、柏、横浜、厚木、西東京、北東京
南東京、甲府、静岡、浜松、沼津、豊橋、岐阜、三重、北陸(富山)、金沢、福井
京都、滋賀、福知山、南大阪、奈良、和歌山、神戸、西宮、姫路、岡山、岡山工場
鳥取、広島、松江、福山、山口、四国(高松)、徳島、松山、高知、北九州、久留米
佐賀、東九州(大分)、宮崎、延岡、都城、西南九州(熊本)、長崎、佐世保
鹿児島、沖縄、石垣、宮古島
- サービスセンター
関西(大阪)、関東(西船橋)
- 工場
滋賀(水口)、滋賀(彦根)、岡山、北京、タイ
- グループ会社
タカハシガリレイ株式会社
ガリレイパネルクリエイト株式会社
ショウケンガリレイ株式会社
フクシマトレーディング株式会社
- 海外
香港、シンガポール、台湾、上海、マレーシア
タイ、ベトナム、カンボジア、インドネシア
北京、フィリピン、ミャンマー

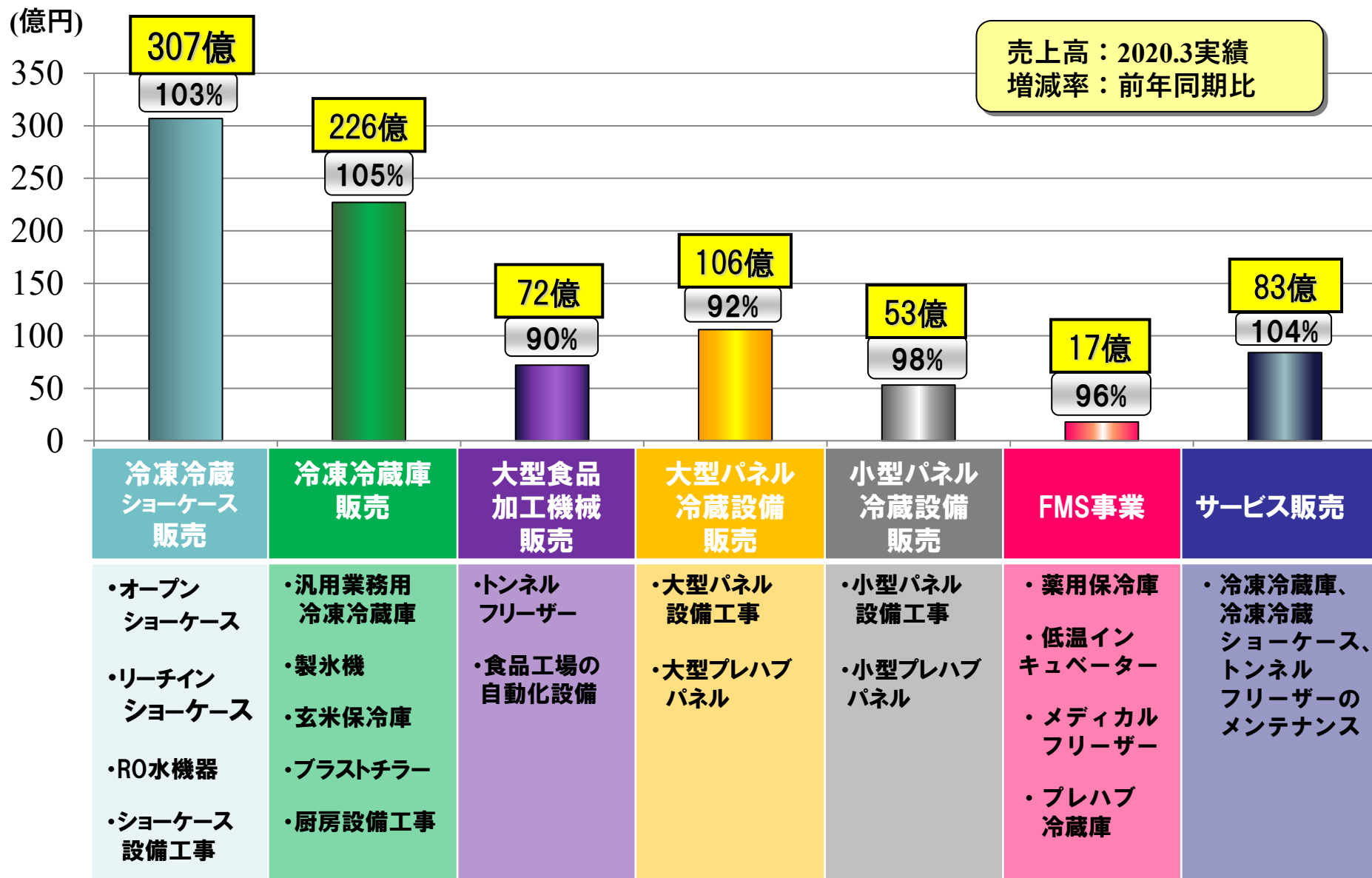
事業の概要



環境・安全・安心を
テーマに
「幸せ創造企業」を
目指します

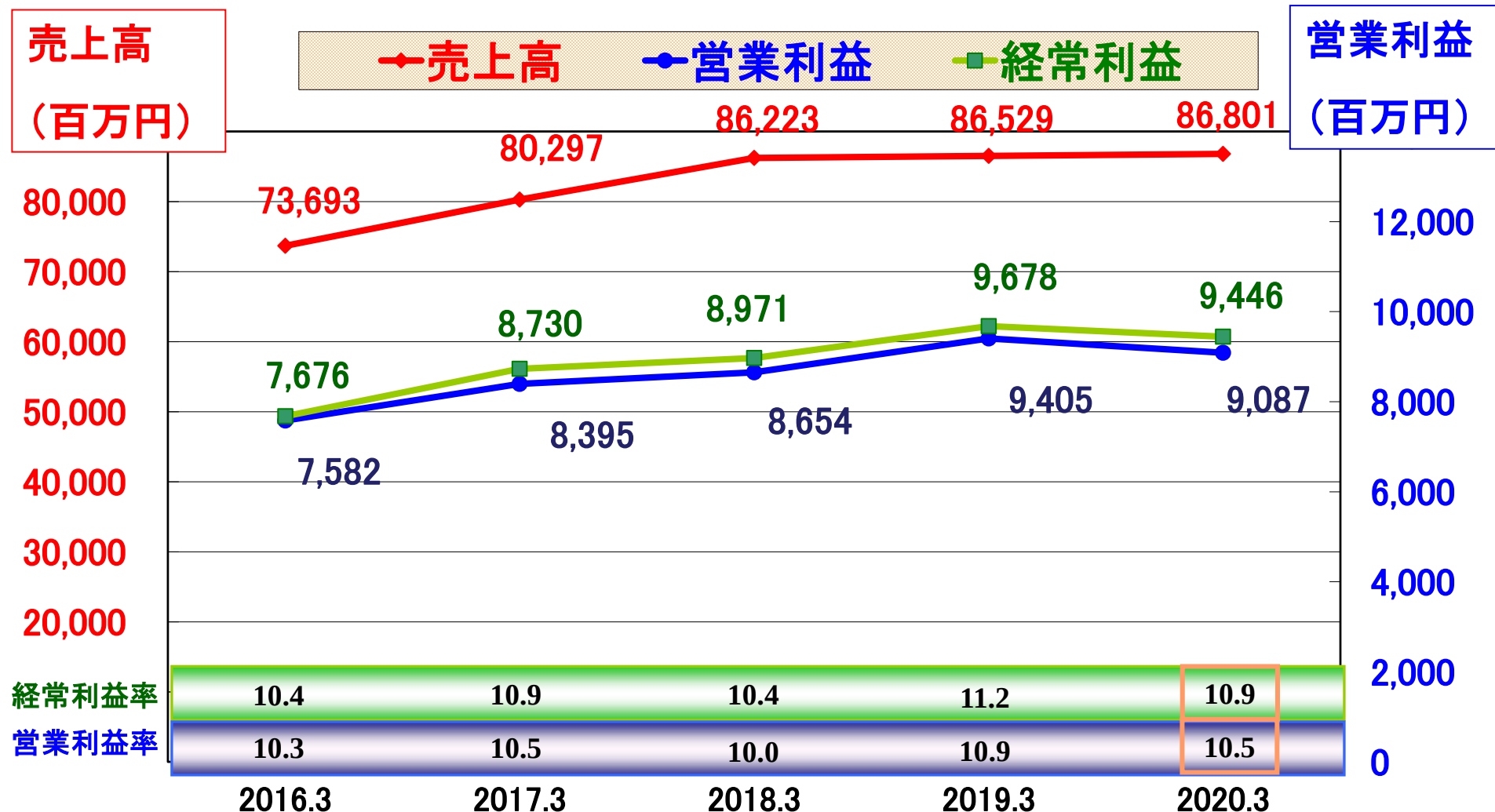


事業の概要





業績推移(連結)



1. 事業の概要

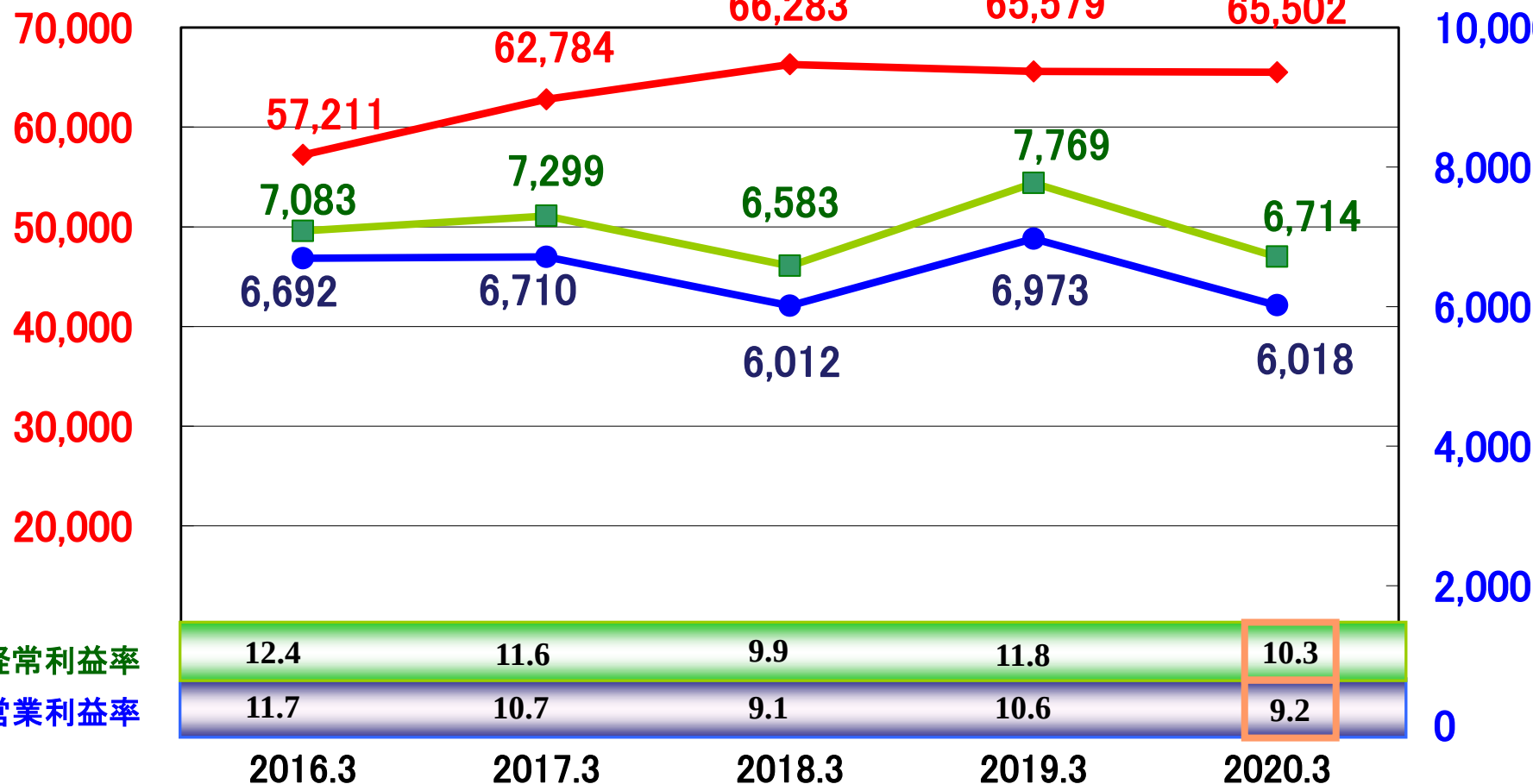
業績推移(単体)



売上高
(百万円)

◆売上高 ●営業利益 ■経常利益

営業利益
(百万円)



2020年3月期決算のポイント

- ・売上高は、冷凍冷蔵庫販売、冷凍冷蔵ショーケース販売、サービス販売は増収となったが、その他は減収。
(対前年+272百万円)
- ・営業利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益は、本社移転や業務用冷凍冷蔵庫のフルモデルチェンジなどの費用増により減益。
(営業利益 対前年△318百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 対前年△389百万円)

2. 2020年3月期業績概要

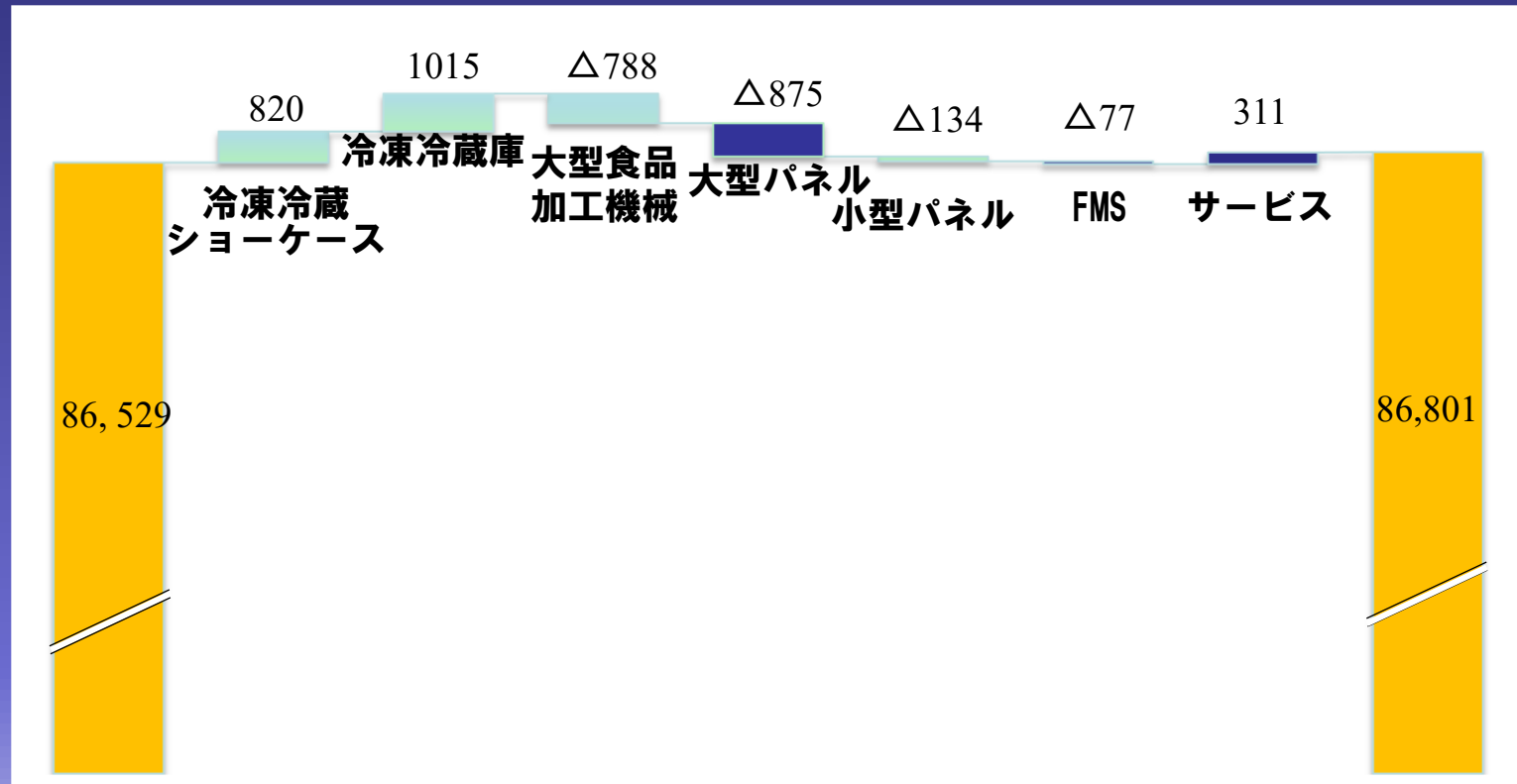
連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	前々期比	前期比
売上高	86,223	86,529	86,801	100.6%	100.3%
売上原価	64,630	63,765	63,985	99.0%	100.3%
売上総利益	21,593	22,763	22,816	105.7%	100.2%
販売費及び 一般管理費	12,939	13,358	13,728	106.0%	102.8%
営業利益	8,654	9,405	9,087	105.0%	96.6%
経常利益	8,971	9,678	9,446	105.3%	97.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	5,683	6,615	6,226	109.6%	94.1%

事業別 売上高増減

単位：百万



2019年3月期

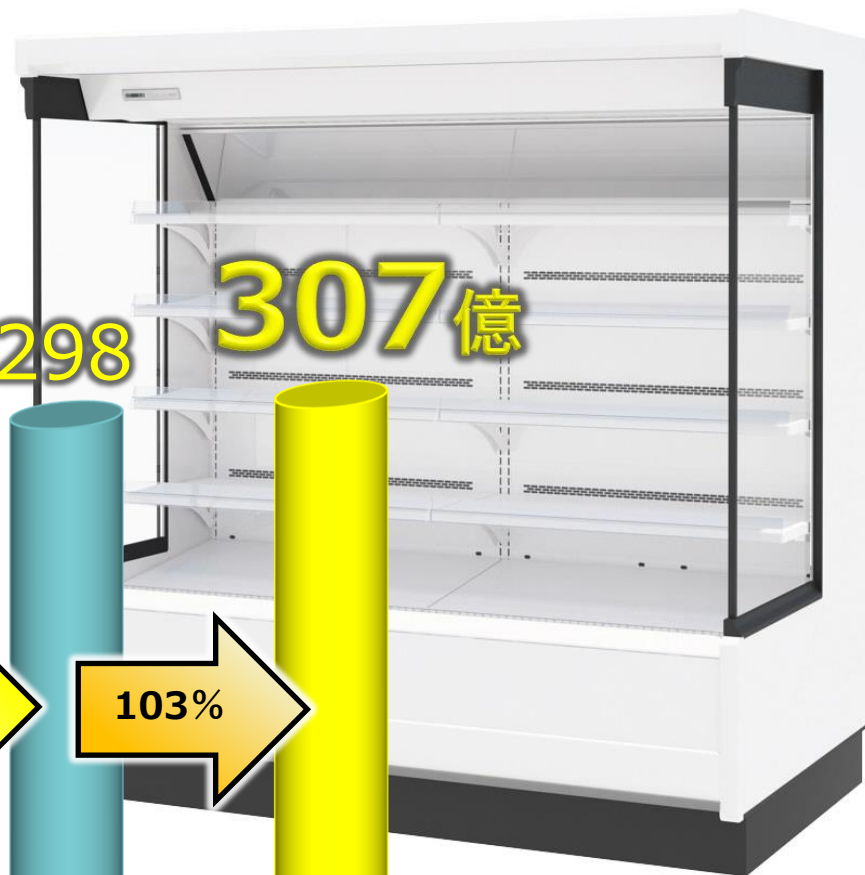
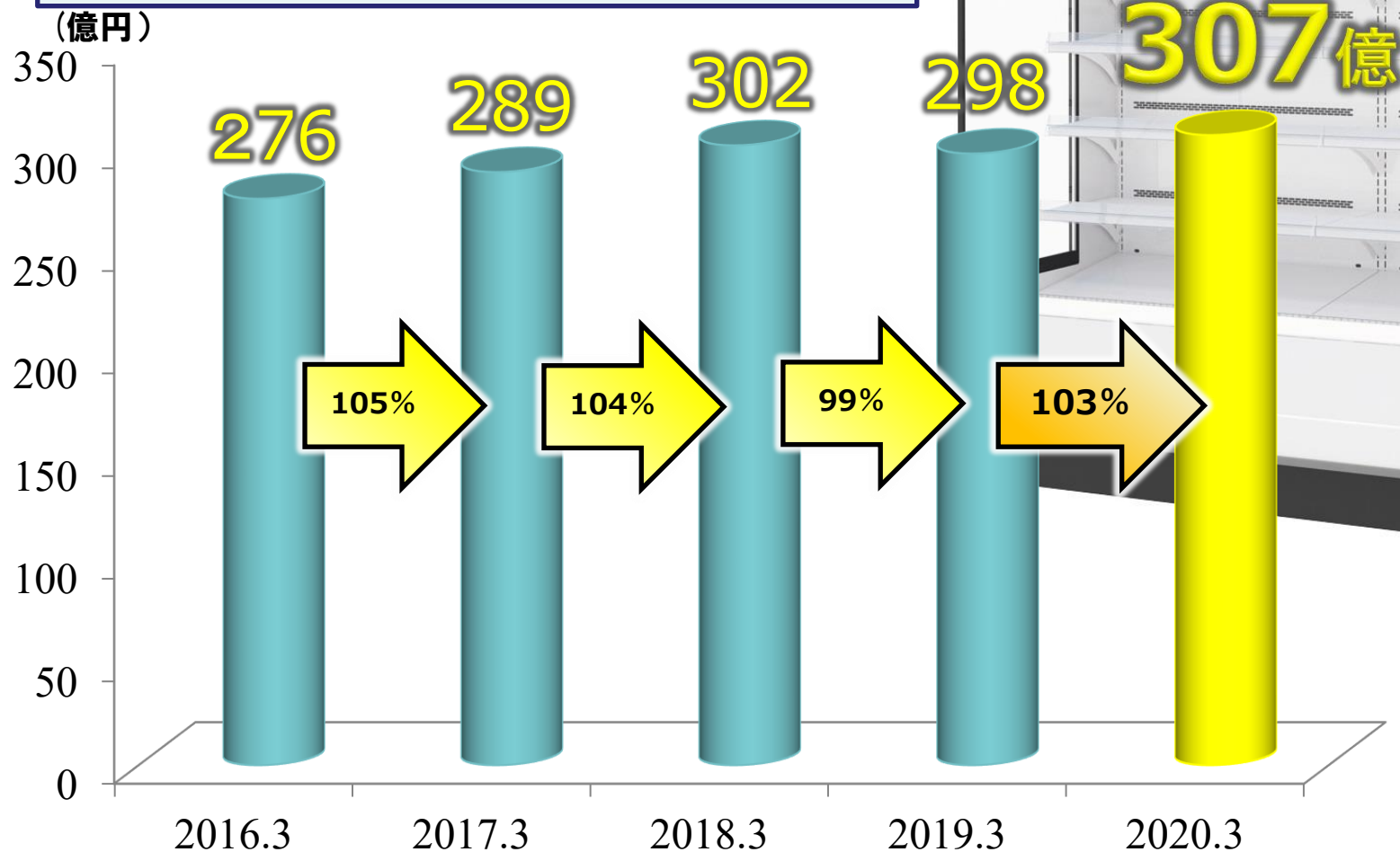
前年差 + 272 百万円

2020年3月期

冷凍冷蔵ショーケース販売売上高推移

冷凍冷蔵ショーケース販売増の要因

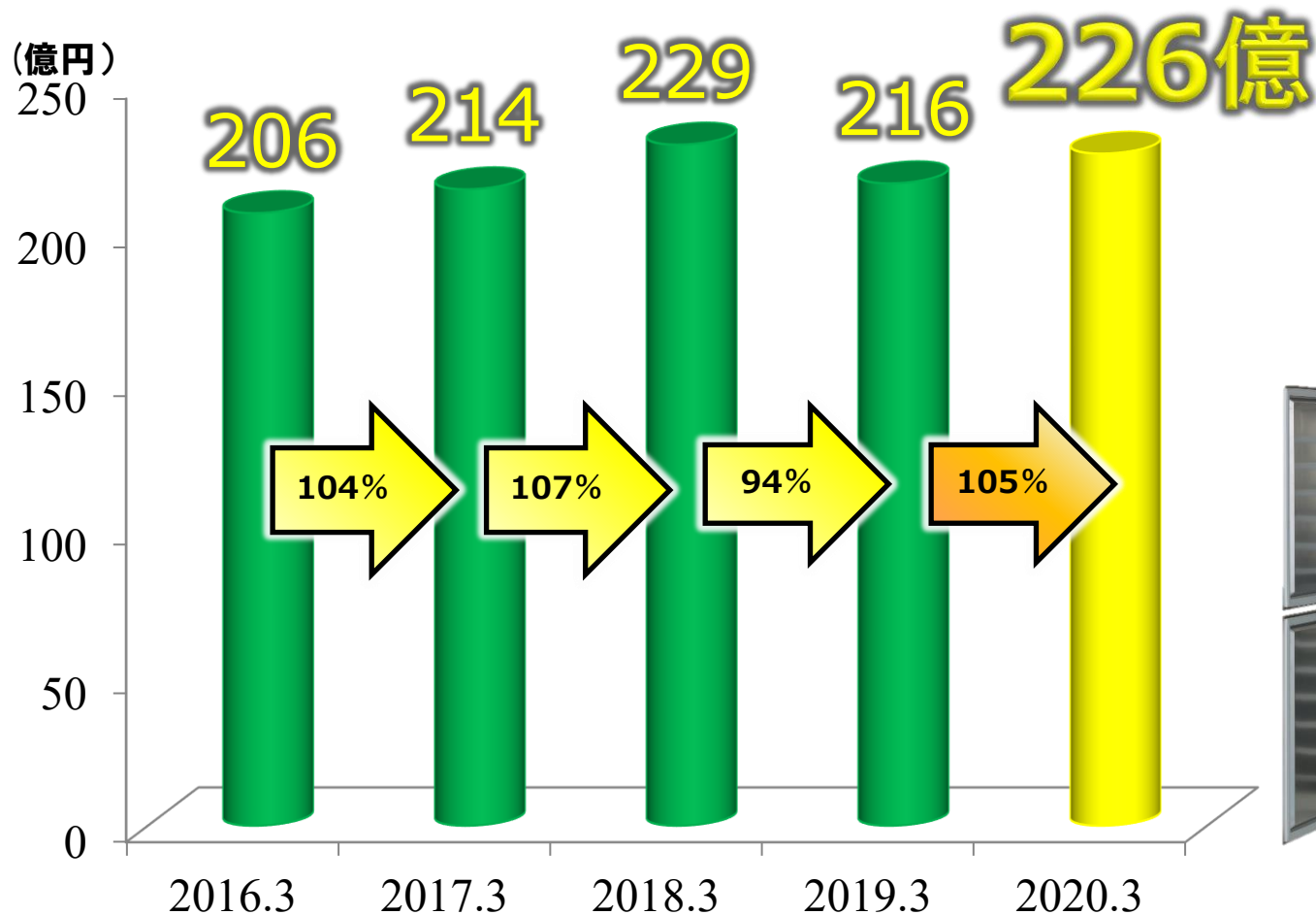
- ・食品スーパーおよび海外での販売が好調に推移
- ・ドラッグストア、コンビニ向け販売は減



冷凍冷蔵庫販売売上高推移

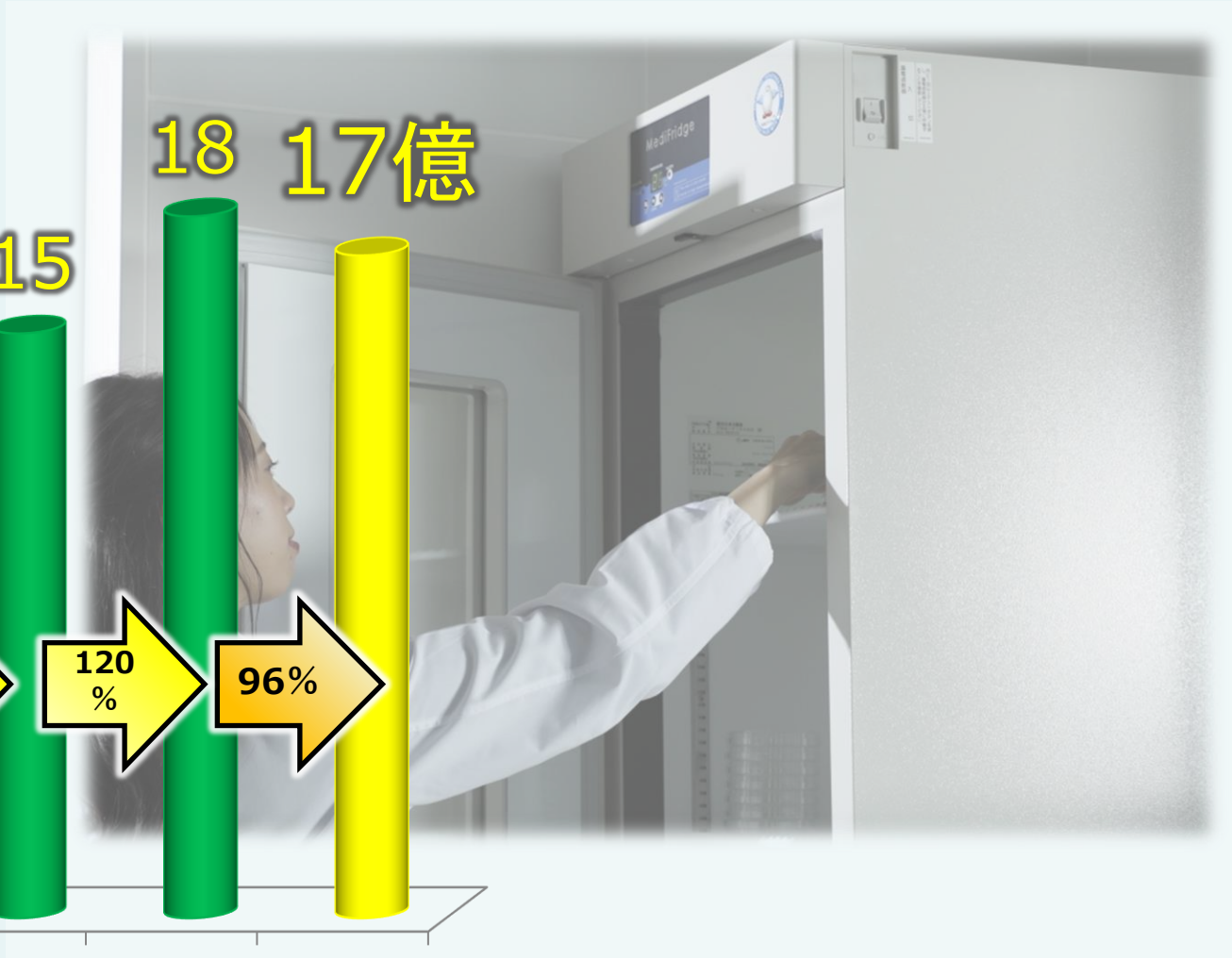
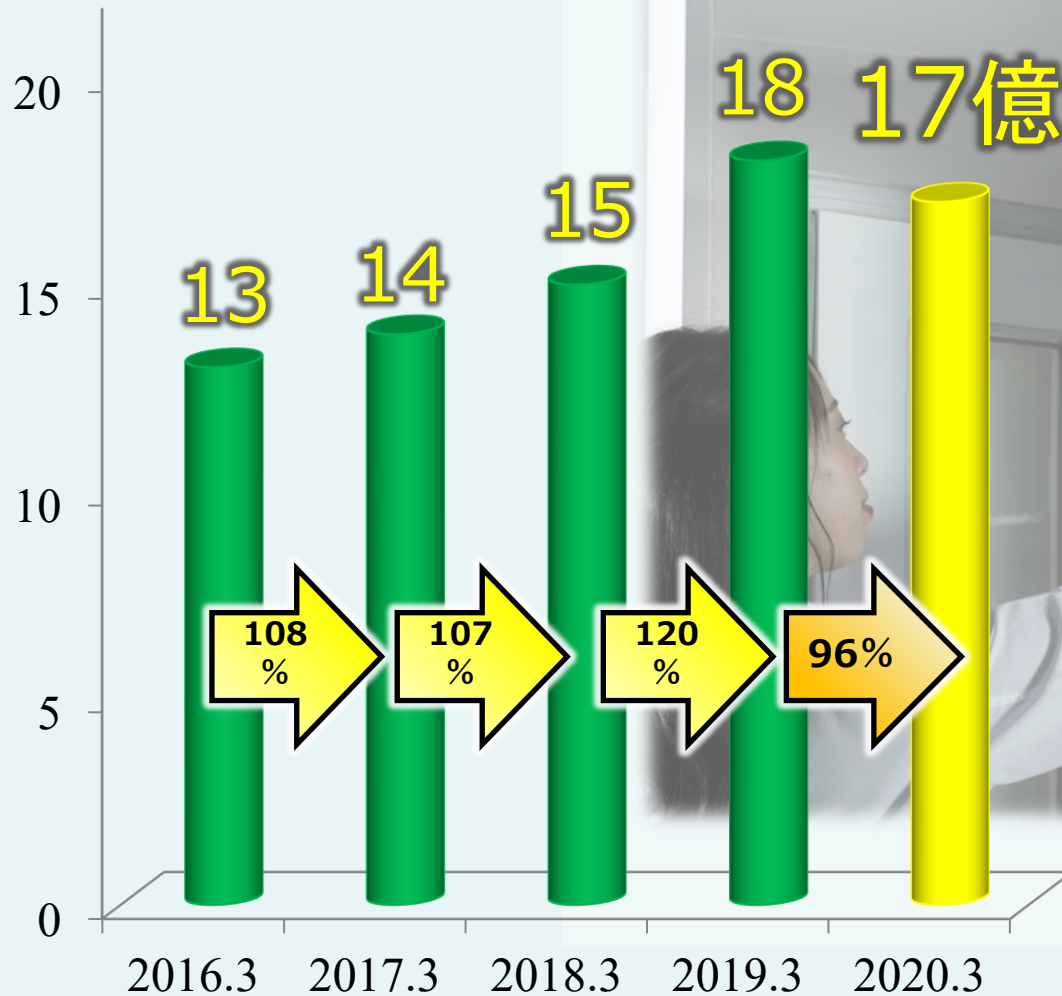
冷凍冷蔵庫販売減の要因

- ・製氷機、ブラストチラー、解凍庫など販売が伸長



FMS事業売上高推移

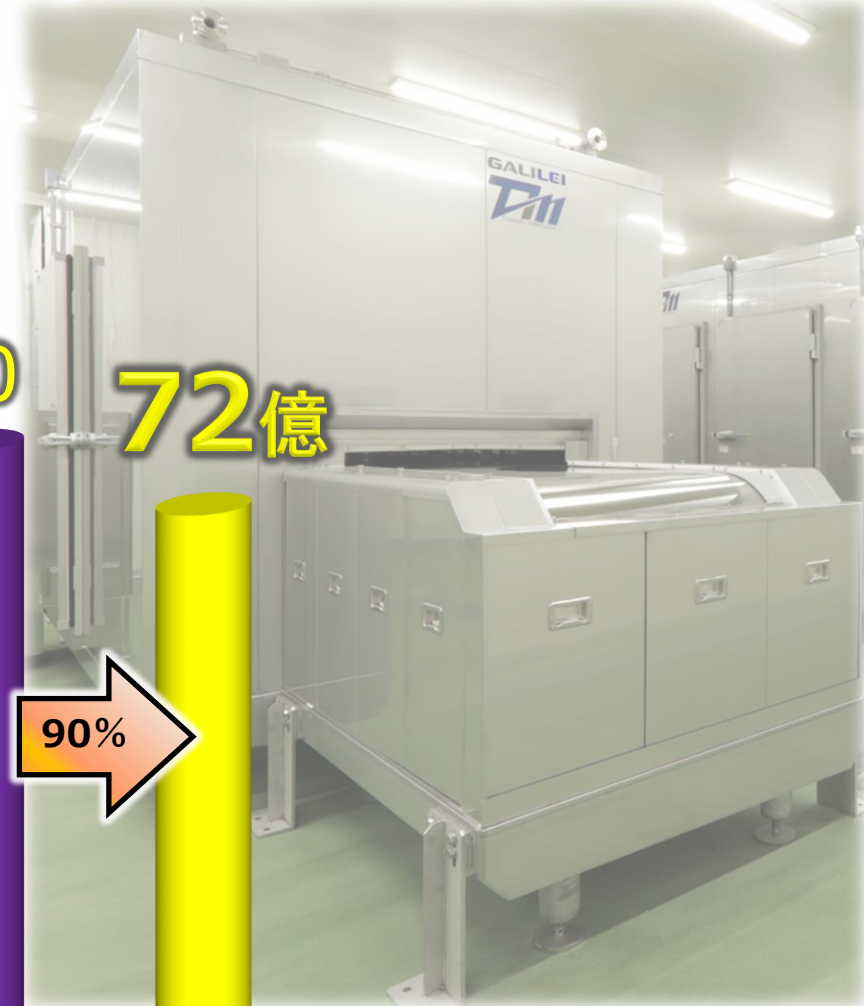
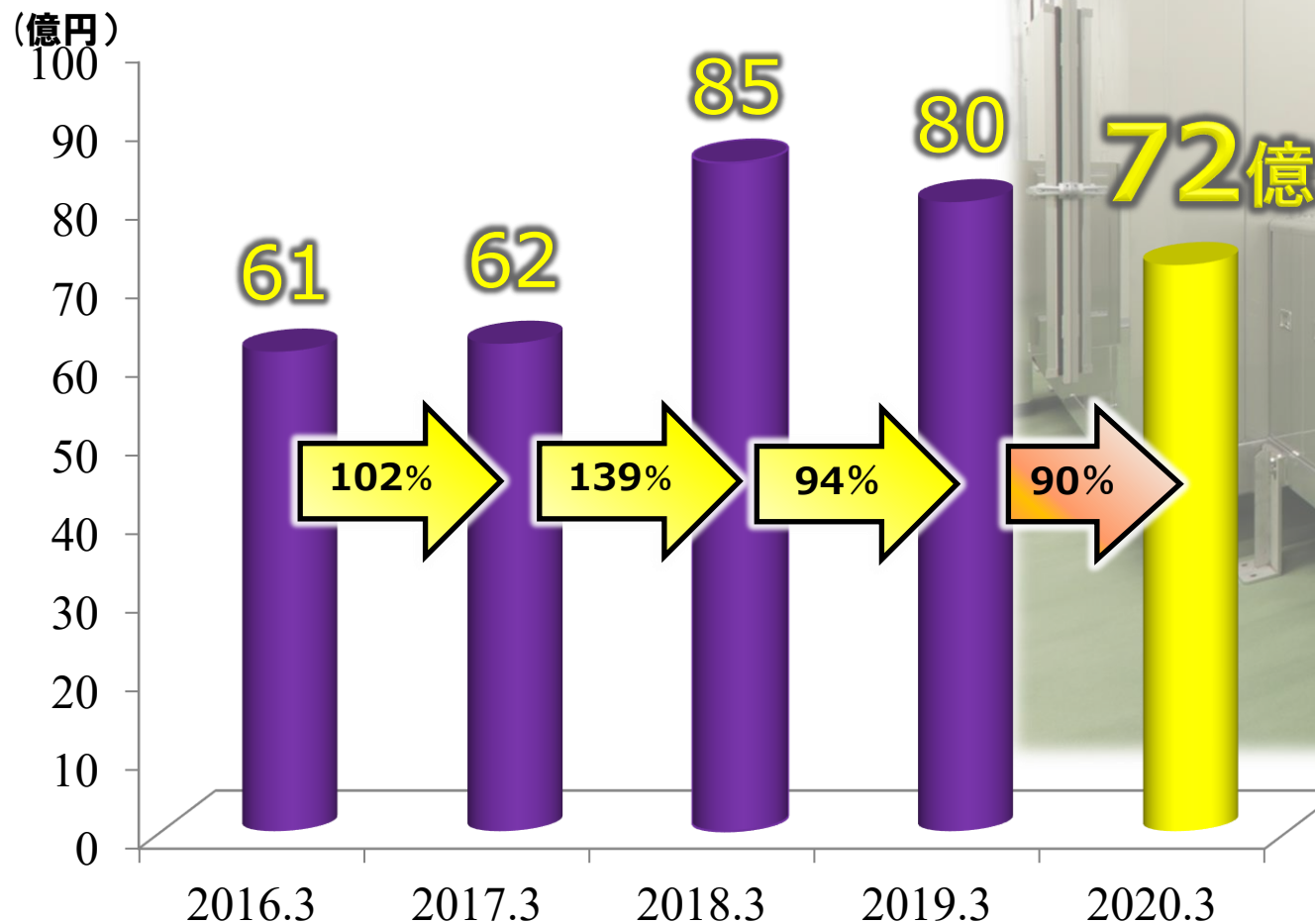
(億円)



大型食品加工機械販売売上高推移

大型食品加工機械販売減の要因

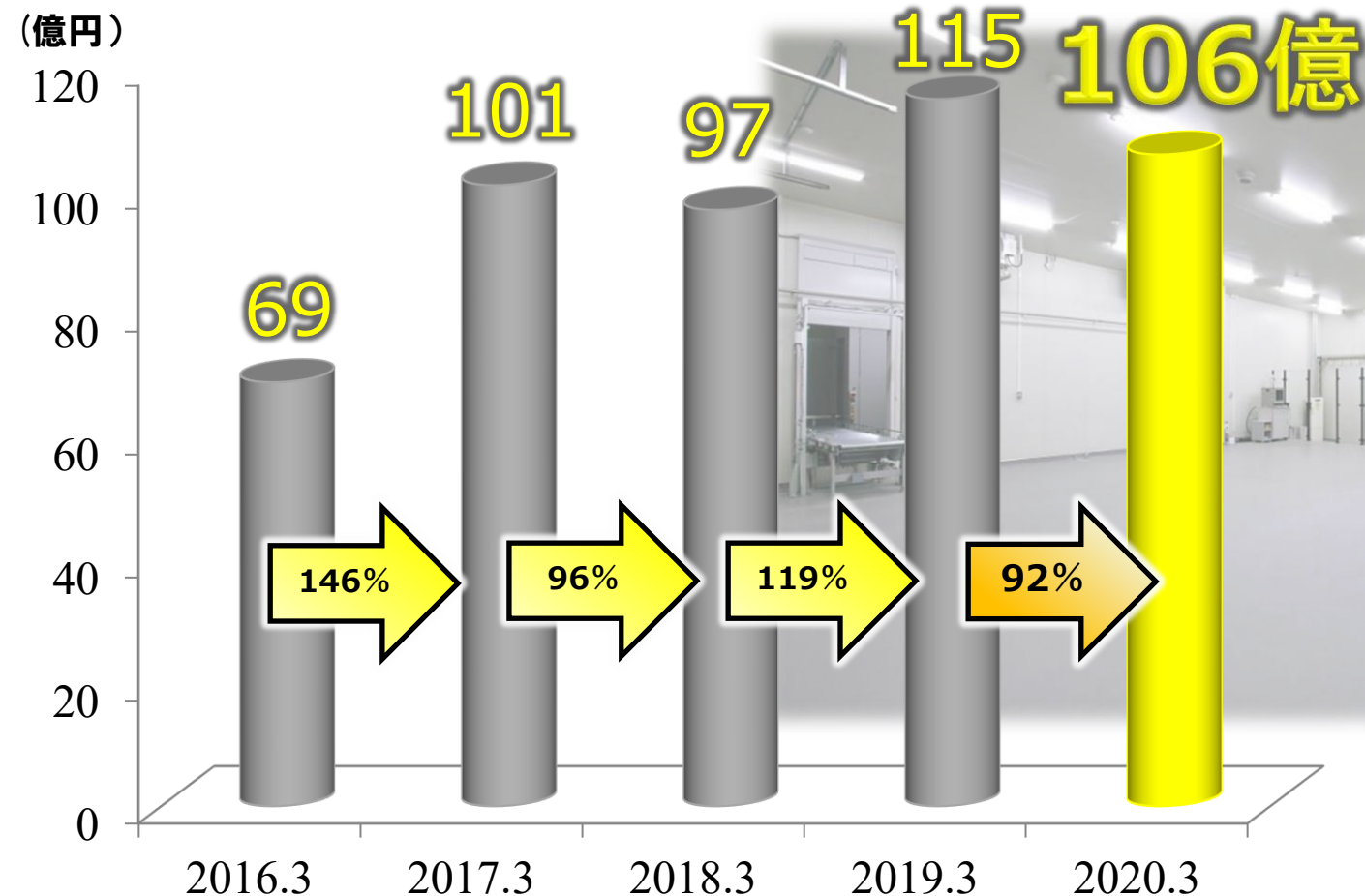
- ・ 需要ピークの起伏の関係で
引き渡し件数が一時的に落ち込み



大型パネル冷蔵設備販売売上高推移

大型パネル冷蔵設備販売増の要因

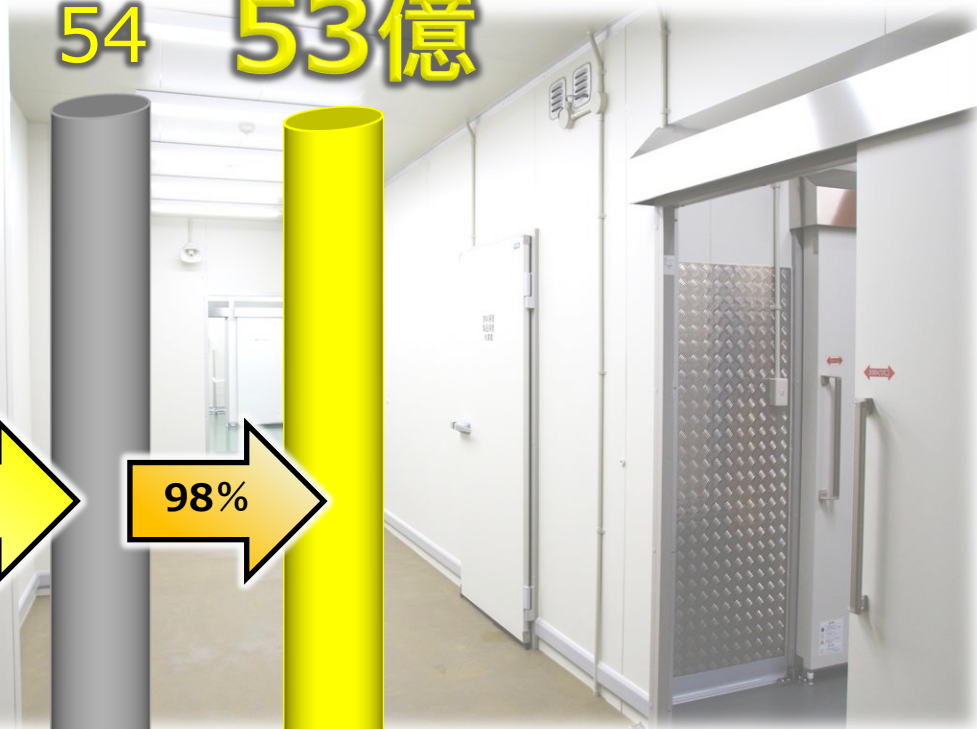
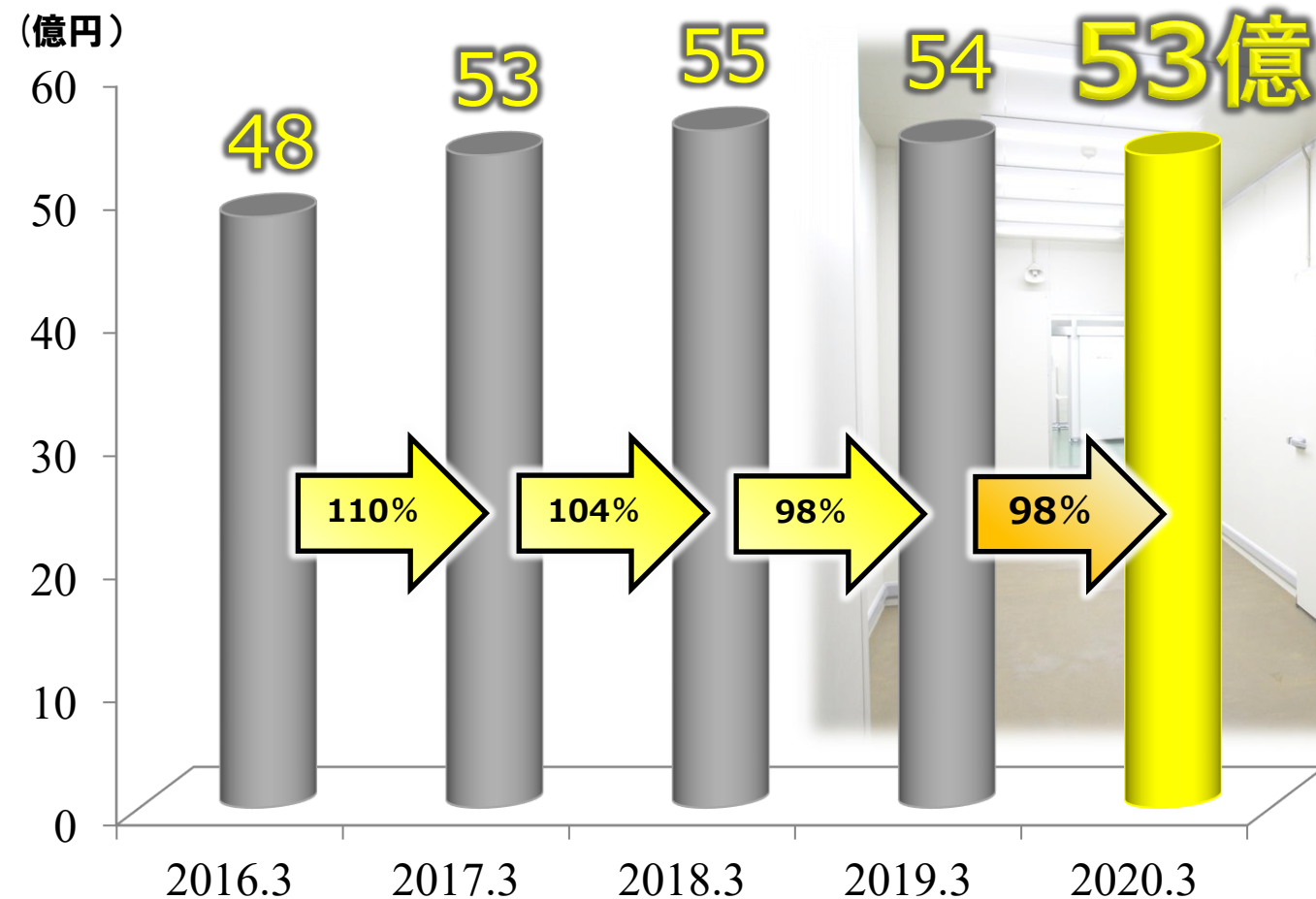
- ・ 低温物流倉庫や食品工場向け販売が増
- ・ スーパーのプロセスセンター向け販売は堅調



小型パネル冷蔵設備販売売上高推移

小型パネル冷蔵設備販売減の要因

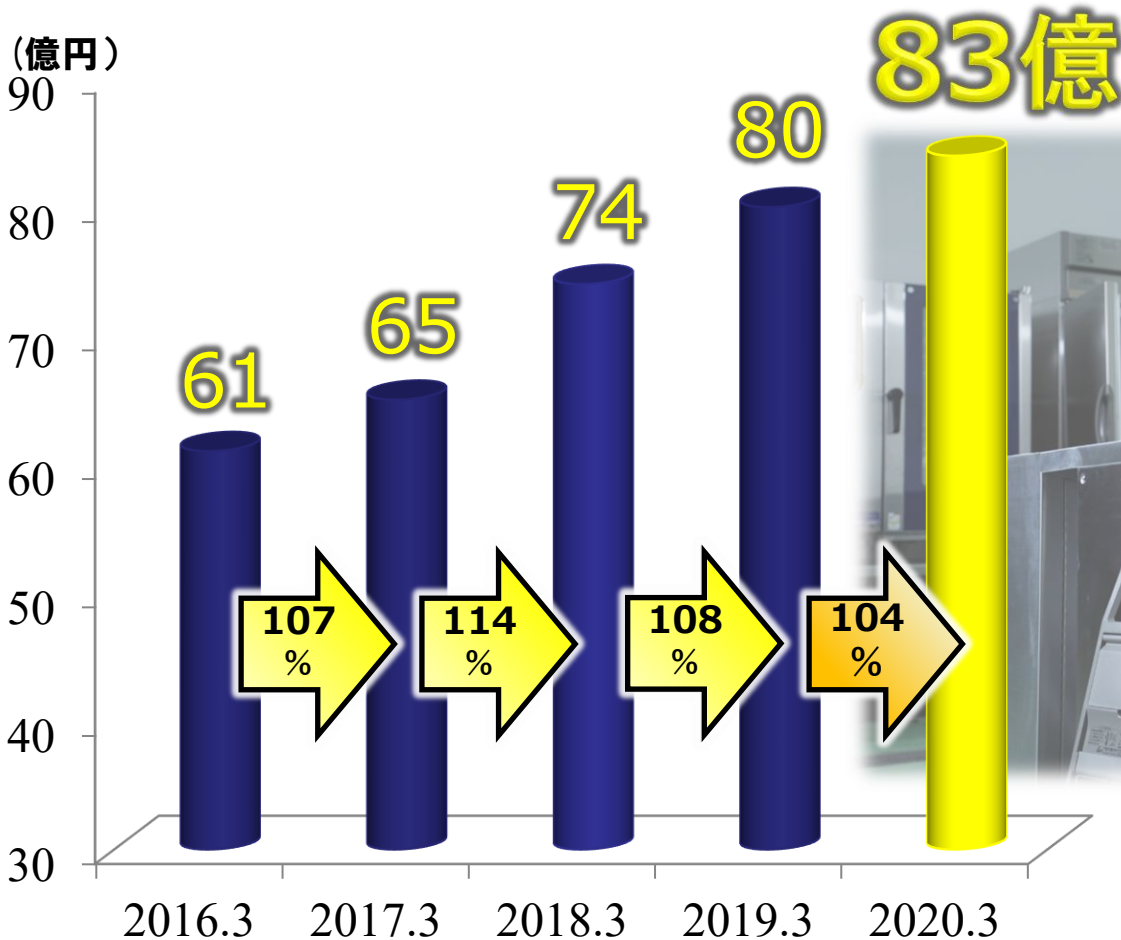
- ・ 厨房向けの販売は堅調
- ・ コンビニのバックヤード向け販売が減少



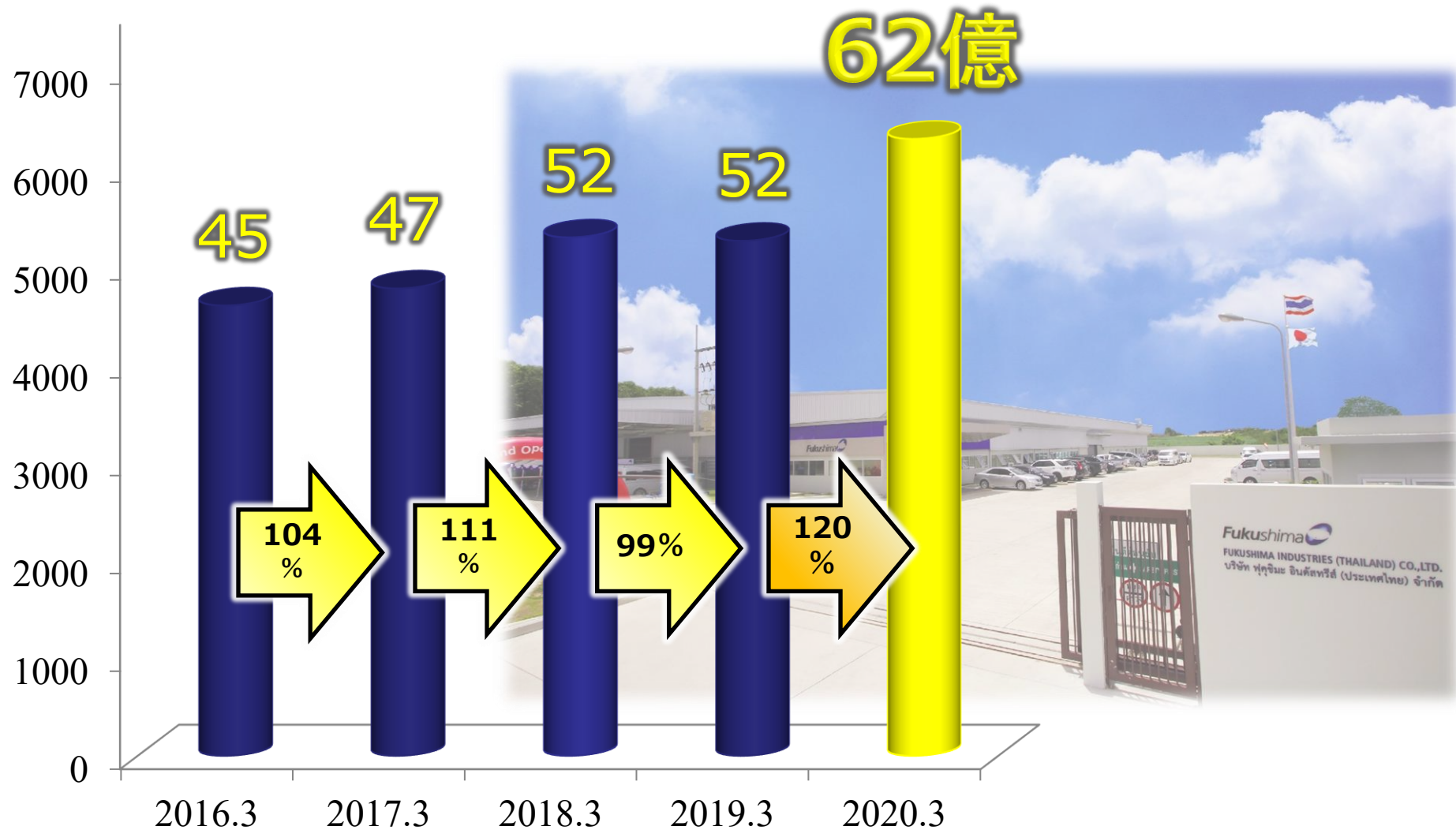
サービス販売通期売上高推移

サービス増販の要因

- ・ コンビニやスーパーの保守契約による売上増加
- ・ 消費増税前の駆け込みによる売上増加



(百万円)



業務用冷凍冷蔵庫を 約14年ぶりにフルモデルチェンジ *The Galilei*

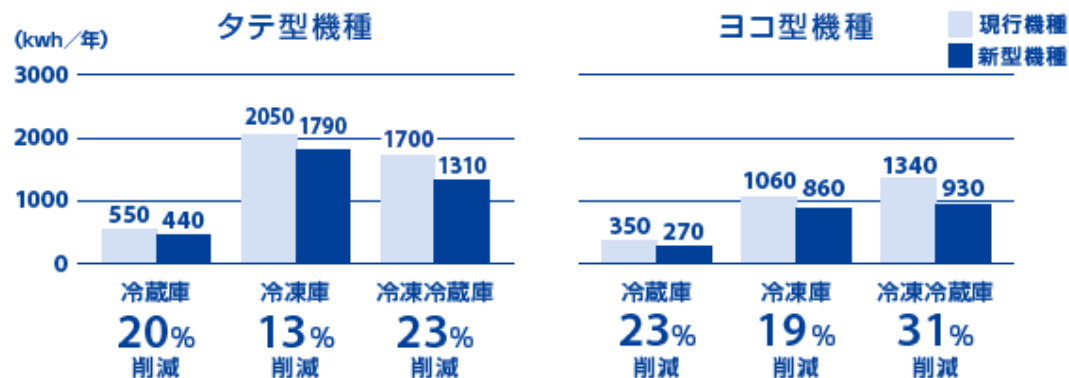
■省エネ性の向上

■プラスチック使用量削減
年間削減量：13.3 t/年

■地球温暖化係数の
より低い冷媒へ移行

■通信基板標準仕様

2020年6月スタートのHACCP義務化に向けて、
温度管理システムの導入がよりスムーズに



冷凍冷蔵ショーケースを フルモデルチェンジ



CLAIR
Send-you

- 地球温暖化係数のより低い冷媒へ移行
- 鮮度の良さを最大限に伝える新型LEDライト
消費電力はそのまま **約20%照度UP**
- プラスチック使用量削減
デザインの刷新に伴い樹脂使用量を削減
年間削減量：46.1 t/年



新型コロナウイルス感染症への対応

■食や医療にかかわるメンテナンスは必ず対応

■FEクリーン水をボトルにて携行・ご提案



■執務フロアや出勤スケジュールを分けた同機能分散職場

■在宅勤務、時差出勤、Web会議等を活用

■コロナへの創意工夫の社内外の事例をグループ掲示板で共有

■グループを含め全国への状況に応じた通知徹底

■身体的距離の確保、マスクの着用、手洗い、毎朝検温と記録の徹底

受け取り冷蔵ロッカー

- 事前注文や決済が完了したテイクアウト商品の受け取りを完全に人と接触せずに提供可能
- お客様の感染リスクを下げながら、従業員の安全の確保が可能
- システムと連動した扉の施錠・開錠が可能
- 今後は冷凍タイプも発売予定

テイクアウトを
受け取り 無人で
冷蔵ロッカー



新型コロナウイルス感染症への対応

冷蔵ロッカー導入事例



自動土産ロッカー

■事前にネットや店内・お電話・FAX
で注文されたお持ち帰りの商品を
待たずに受け取りができる

■都合の良い時間にお受け取り可能



FEクリーン水

- FEクリーン水とは、食塩水を電気分解することによって得られる次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする電解水です
- 有効塩素濃度の劣化がしづらく、安定度が高いのが特徴です
- お客様にボトルにてサンプル配布しました

※ウイルス感染症対策に一定の効果を持ちますが、新型コロナウイルスに対して効果を保証するものではありません。

小規模事業者持続化補助金

飲食店等の感染症対策を行う事業者に対して
機械購入費等の最大
150万円までの**補助金**が出ます



新型コロナウイルス感染症への対応

テイクアウト・食中毒防止に活躍

ブラストチラー(100V)無償貸し出し

加熱した食品を熱いまま入れ、
粗熱取り・急速冷却
食中毒発生の危険温度帯
(10℃～60℃)を素早く通り過ぎる

【対象】

当社業冷库を使用しているユーザー
弁当屋、テイクアウト・デリバリーを実施
しているまたは実施予定の小規模飲食店

【内容】

先着100台限定
6か月間無料で貸し出し



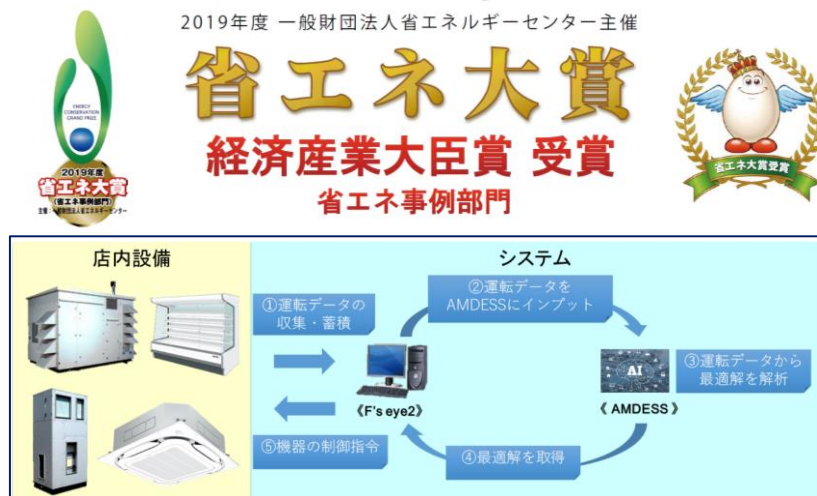
新型コロナウイルス感染症への対応

店内に新鮮な空気を取り込んで“密”を防ぐ

Galilei Air-tec System

ガリレイが考える
スーパーマーケットの新しい環境対策

- 虫やほこりの侵入を防ぐ陽圧化
- 空調負荷低減による省エネ性UP
- 除湿による店内環境改善



省エネ・省人化・衛生管理・快適性などスーパーマーケットにおける様々な環境問題に対して店舗総合プランナーのガリレイグループが考えるガリレイエアテックシステムで解決

高機能換気設備の導入で、新型コロナ対策と省エネを実現

■ 環境省の補助金対象

大規模 感染リスクを低減するための高機能換気設備等の導入支援事業

ガリレイグループ

ショーケース事業

冷凍冷蔵庫事業

パネル事業

フリーザー事業

サービス事業

エンジニアリング事業

メディカル事業

自動化ライン事業



ガリレオは、
世界を変えた。
ガリレイは、
暮らしを変える。

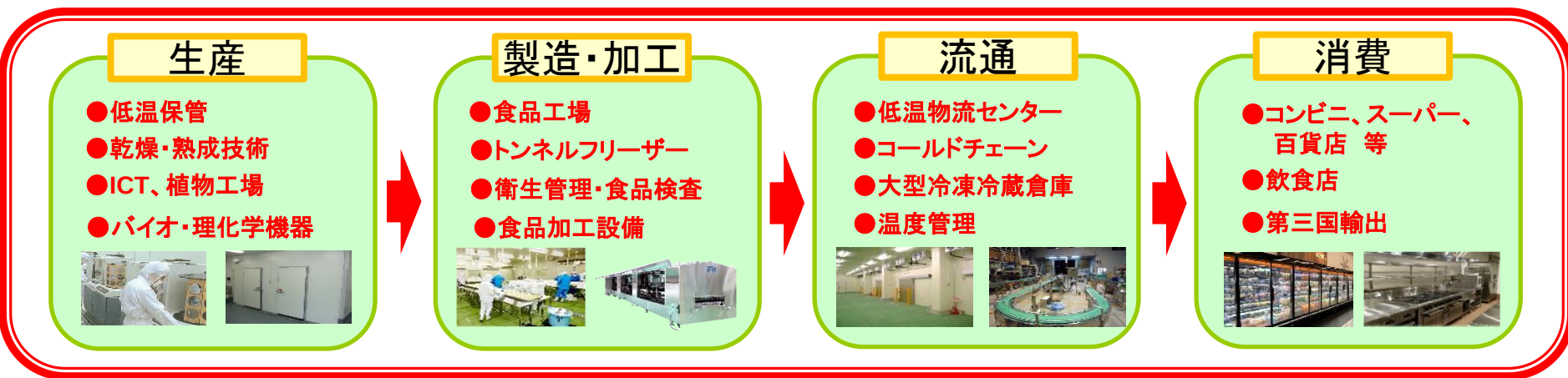
産地と食卓を結ぶ“食のライフライン”に、
イノベーションを。

GALILEI

Be cool, Be alive.

これからの福島グループが大切にすることは、
ガリレオ・ガリレイのように、
固定観念にとらわれずに発想すること。
グループが結束し、信念をもって最後までやり抜くこと。
そして、世界中へ食の幸せを届け、
人々の人生を豊かにすること。

～事業領域の拡大～



あらゆる食のシーンでお役立ちできます

2019年12月に商号変更とともに新本社に移転

グループとしての企業価値を最大化し
オープンイノベーションを推進する

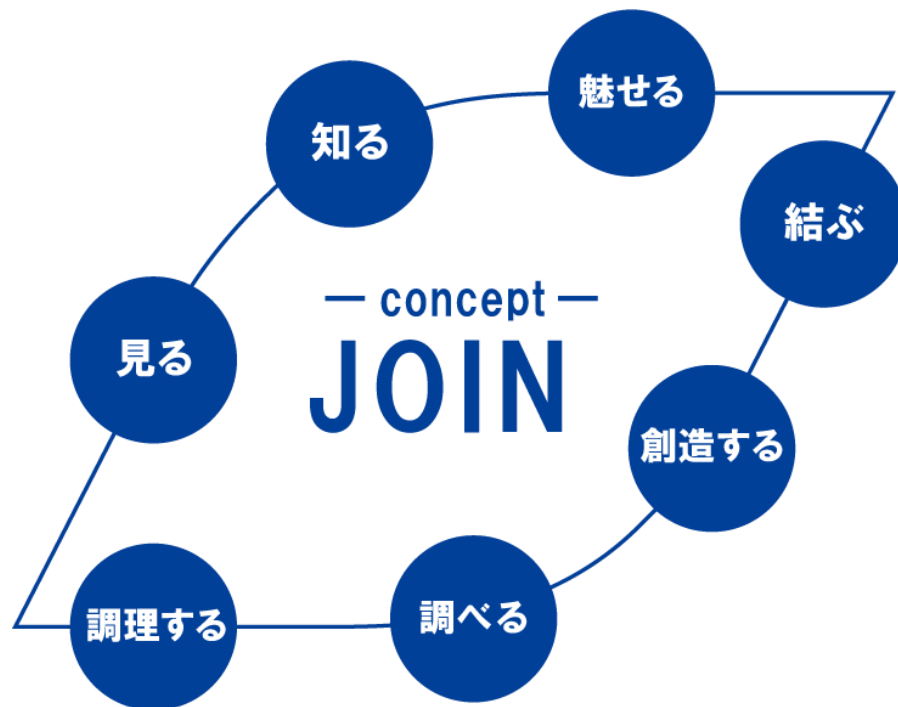
MILAB(ミラボ)を稼働



MILAB (ミラボ) コンセプト

人と人、人と技術、技術と技術がつながる
オープンイノベーション空間『MILAB(ミラボ)』

ガリレイグループと共に、異業種企業や大学、研究機関、起業家などが集まり、
世の中にない技術やアイデアを生み出していきます



MILAB



これまでにない“つながり”で
新しい価値が生まれる場所へ

MILAB（ミラボ）



■ MILABベーカリー

製菓製パンの機器を体験し、
新商品や技術開発に挑む



■ MILABキッチン

最新厨房機器を備えたキッチンで、
新たな商品・メニューを開発する



■ MILAB食品工場研究室

調理から冷却・凍結、食味まで
一貫した環境で美味しさを追求



■ MILAB食品研究室

食の安全と新たな技術開発に向け、
評価試験、定量分析などを実施



■ MILABサロン/MILABオフィス

新規事業の立ち上げに向けて、
設備支援やサポートを行う



■ MILABオフィス/環境試験室

あらゆる環境を再現し、
実機に触れながら精度を高める



■ MILABストア

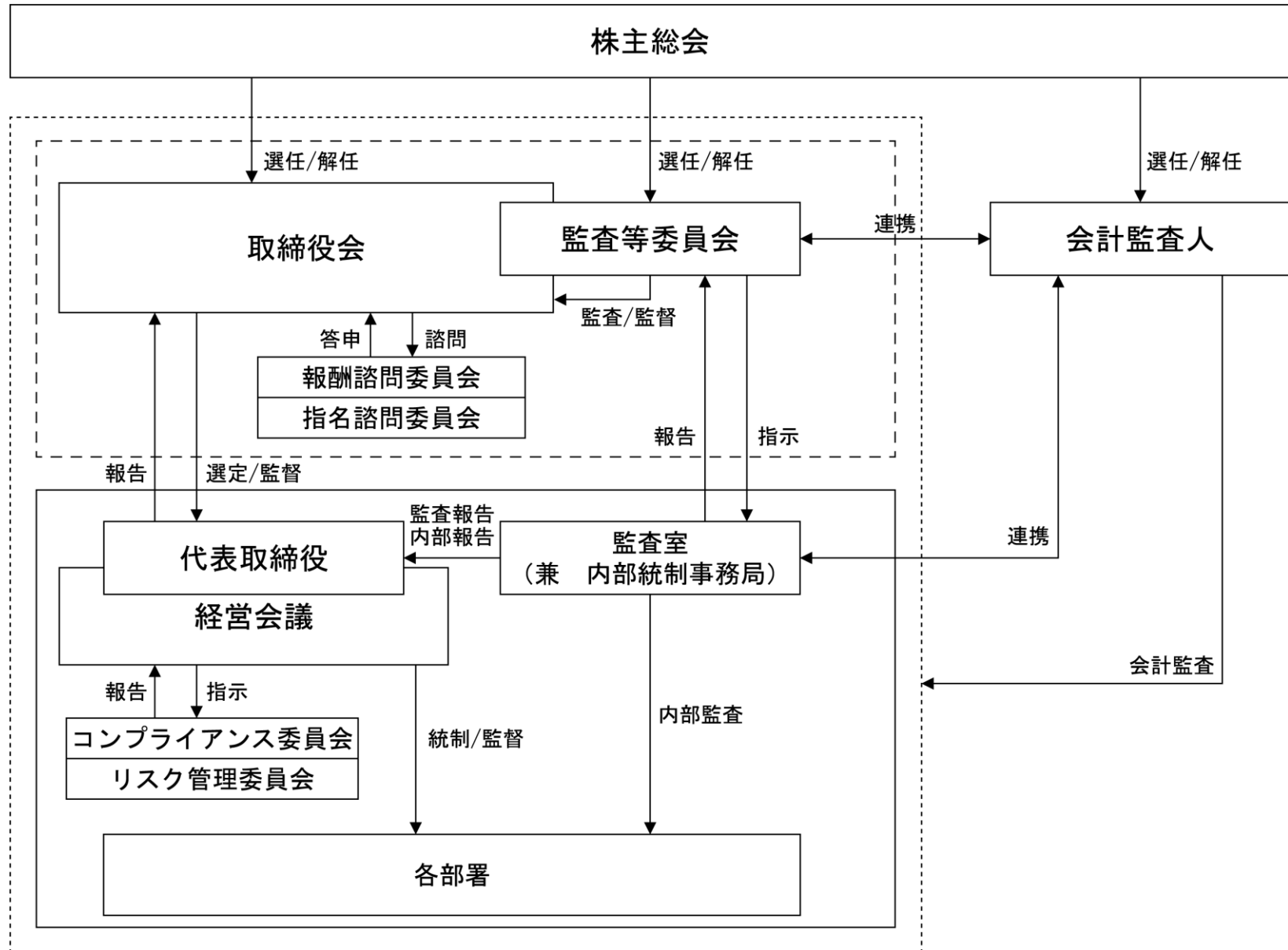
最先端のテクノロジーを駆使し、
次世代店舗を創り出す



■ MILAB食堂

社員の健康を支え、
フードサービスをつくる

コーポレート・ガバナンス体制



フクシマガリレイ 実業団女子テニス部

全国実業団テニストーナメント 準優勝！
念願のテニス日本リーグへ進出！

創部3年目の快挙！
仕事とテニス両立し、
日本リーグ残留決定！

#フルタイム勤務
#練習は平日週2回
#目標は決勝トーナメント進出
#応援よろしくお願いします！



2021年3月期 業績予想について

2021年3月期上期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	前々期比	前期比
売上高	42,659	42,982	35,518	83.3%	82.6%
売上原価	31,378	31,730	27,217	86.7%	85.8%
売上総利益	11,281	11,252	8,301	73.6%	73.8%
販売費及び 一般管理費	6,616	6,726	6,525	98.6%	97.0%
営業利益	4,664	4,526	1,776	38.1%	39.2%
経常利益	4,980	4,703	1,950	39.2%	41.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,377	3,355	1,212	35.9%	36.1%

2021年3月期下期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	前々期比	前期比
売上高	43,869	43,818	44,930	102.4%	102.5%
売上原価	32,387	32,255	33,201	102.5%	102.9%
売上総利益	11,482	11,563	11,729	102.2%	101.4%
販売費及び 一般管理費	6,741	7,002	7,068	104.9%	100.9%
営業利益	4,740	4,561	4,660	98.3%	102.2%
経常利益	4,698	4,742	4,807	102.3%	101.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,238	2,870	3,158	97.5%	110.0%

2021年3月期通期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	前々期比	前期比
売上高	86,529	86,801	80,449	93.0%	92.7%
売上原価	63,765	63,985	60,418	94.8%	94.4%
売上総利益	22,763	22,816	20,030	88.0%	87.8%
販売費及び 一般管理費	13,358	13,728	13,593	101.8%	99.0%
営業利益	9,405	9,087	6,436	68.4%	70.8%
経常利益	9,678	9,446	6,757	69.8%	71.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,615	6,226	4,370	66.1%	70.2%

経営企画G 高田 芳博 E-Mail takata.yos@galilei.co.jp

大井 悠里 E-Mail ooi.yur@galilei.co.jp

TEL 06-6477-2011

当資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは、掲載時点で入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。実際の業績はリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。